

1. 件名：原子力エネルギー協議会との面談

2. 日時：令和3年8月6日（金）11：00～11：40

3. 場所：原子力規制庁8階会議室

4. 出席者：

原子力規制庁 原子力規制部原子力規制企画課

大島課長、片桐専門職、関口係長、
加藤係長

技術基盤グループ技術基盤課

佐々木企画調整官

原子力エネルギー協議会（以下「ATENA」という。）

事務局長、他2名（テレビ会議システム
による出席）

5. 要旨：

ATENA と原子力規制庁は、次回の主要原子力施設設置者（被規制者）の原子力部門の責任者との意見交換会の日程及び議題について意見交換を行い、引き続き、調整していくこととした。ATENA から、原子力規制委員会と ATENA とのコミュニケーションについて、原子力規制庁から指摘のあった相互のコミュニケーションが上手くいった事例について、配付資料のとおり整理したと説明があった。また、原子力規制委員会と意見交換を行いたいと考える具体的な議題及び理由について現在整理していると説明があった。

原子力規制庁は、第48回技術情報検討会資料48-1において【対応案】として ATENA 等から知見を収集することになった件について、窓口となる担当者を連絡してほしい旨依頼した。

原子力規制庁は、事業者が実施している非常用ディーゼル発電機の24時間連続運転試験に関し、最新の試験計画と実施済みの試験の結果概要をとりまとめる際は、浜岡原子力発電所で発生した不具合の現状と今後の対応について可能な範囲内で記載するよう依頼した。

6. 配付資料：

資料1 原子力規制委員会と ATENA とのコミュニケーションについて

以上